

作成：2022年7月26日

令和4年度CAD製図専門学校学校関係者評価について

【スケジュール】

- ★第1回評価委員会 9/6（火）13：00～14：30
CAD製図専門学校1号館1101教室
内容：令和3年度自己評価の説明と質疑応答
評価項目担当者決定
CADIT科授業視察
CADビジネス科定期試験会場視察
1号館教室視察

- ★第2回評価委員会 書面回答会議
9/26（月）～10/7（金）
内容：各評価表提出
→集計評価表送付

- ★第3回評価委員会 10/11（火）13：00～14：00
CAD製図専門学校1号館1101教室
内容：令和3年度学校関係者評価表の質疑応答
まとめ
CAD製図科授業視察
CAD製図科作品視察
2号館教室、休憩室視察

- ★第4回評価委員会 書面回答会議
10/24（月）～10/28（金）
内容：評価表最終決定承認

- ★CAD製図専門学校ホームページ公開 11/1（火）～11/10（木）

令和4年度【学校関係者評価】

項目	A	B	C	D
A：最良 B：良 C：可 D：不可・見直し				
教育理念目標人材育成				
評価担当：上田誠治				
①理念・目的・人材育成像は定められているか	○			
《コメント》 適切に定められている。今後、社会や時代に応じた表現に更新が望まれる。				
②人材育成像は専門分野に関する業界等の人材ニーズに適合しているか		○		
《コメント》 人材育成像が「専門分野に関する業界等のニーズにどう適合しているか」をシートに明記した方がよいと思う。				
③理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか		○		
《コメント》 授業巡回が特色ある教育活動として、どのような成果が上がっているのかを具体的に明記した方がよいと思う。				
④社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	○			
《コメント》 将来構想の見直しがなされている。				
学校運営				
評価担当：鈴木浩一				
①目的等に沿った運営方針が策定されているか	○			
《コメント》 年度ごとの運営方針は各会議体での協議を経て、学校長が周知されている。また、毎月の管理者会議での決定事項（方針）を全職員に通知されている。				
②学則・細則・内規等は整備されているか	○			
《コメント》 学則、規程等は整備されている。今後も必要に応じて見直しをお願いする。				
③人事・給与に関する制度を整備しているか	○			
《コメント》 自己評価を経ての上長評価制度による公正な制度とその運用がなされている。更なるやりがいのある人事・給与制度への見直しを図って頂きたい。				
④意思決定システムを整備しているか	○			
《コメント》 必要に応じ、理事会、評議員会、各種委員会が行われ、意思決定システムが整備されている。				

⑤情報システム化等による業務の効率化が図られているか	○			
《コメント》 全教員へのPC配備で、情報共有や意思決定も行っているとのことで効率化が図られていると思われる。更なる業務効率化のためのシステム構築やセキュリティ性向上に期待する。				
教育活動				
評価担当：上田誠治				
①理想に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	○			
《コメント》 適切に定められている。				
②学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	○			
《コメント》 授業にTTを導入し、きめ細かな支援が行われていることを高評価したい。				
③教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	○			
《コメント》 適切な教育課程編成になっている。				
④教育課程について外部の意見を反映しているか・キャリア教育を実施しているか		○		
《コメント》 外部の意見やどのようにキャリア教育が実践されているのかを具体的に明記した方がよいと思う。				
⑤授業評価を実施しているか	○			
《コメント》 学生アンケートのフィードバックも実施しており、評価したい。				
⑥成績評価・修了認定基準を明確化し適切に運用しているか	○			
《コメント》 基準の明確化がなされている。				
⑦目標とする資格・免許は教育課程上で明確に位置づけているか	○			
《コメント》 適切に位置づけられている。				
⑧資格・免許の指導体制はあるか		○		
《コメント》 どのような校内指導体制になっているのかを、明記した方がよいと思う。				

⑨資格・要件を備えた教員を確保しているか	○			
《コメント》 設置基準に則り教員確保がなされている。				
⑩教育資質向上への取り組みを行っているか	○			
《コメント》 コロナ禍ではあるが、教員のスキルアップや資質向上のための取り組みが実践されており、評価したい。				
⑪教員の組織体制を整備しているか	○			
《コメント》 校務分掌・組織編制を1年ごとに整備更新している。				
教育成果				
評価担当：小川彩香				
①就職率の向上が図られているか	○			
《コメント》 就職策などの情報管理が徹底され、学生と一体となった就職率向上が図られている。				
②資格取得率の向上が図られているか	○			
《コメント》 担当者のきめ細かな指導がなされている。さらなる向上に期待したい。				
③退学率の低減が図られているか	○			
《コメント》 HRなどを通じて学生面談を行い退学率低減を意識づけている。				
④卒業生の社会的な評価を把握しているか		○		
《コメント》 外国人留学生の卒業後の動向・追跡は難しい面があるが、体制を整え把握に努めてほしい。				
⑤卒業生への支援体制を整備しているか		○		
《コメント》 個別の支援体制の整備には時間が必要かもしれない。在籍中の細やかなコミュニケーションが重要。				
学生支援				
評価担当：鈴木浩一				
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	○			
《コメント》 進路について進路担当、担任、学科長の三者で情報共有し個別指導を行っている。各号館に企業求人情報が掲示されており、学生へのスピーディで積極的な支援をされている。また、web面接への対応として、空き教室を利用し指導が行われている。今後も進学、就活のトレンドの傾向を捉えた更なる支援体制を整備して頂きたい。				

②学生相談に関する体制は整備されているか	○			
《コメント》 特に留学生に関しては、生活全般、経済的環境等、担任を中心に広範囲に渡るサポートがなされている。キャリアカウンセラー有資格者の在籍からもサポート体制整備に注力されていることが分かる。				
③学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	○			
《コメント》 学費の分割、延納での対応や、進学支援制度、独自の給付奨学金制度を設け運用されている。令和4年に進級支援制度の新設等も予定され、力を入れている。				
④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	○			
《コメント》 年に1回の定期健康診断を、受診しやすい学内診断とし、学生・職員全員を対象に行っている。また、再検査の追跡調査、経過確認までされている。新型コロナウイルス感染症対策においては、検温・消毒の環境を整備されている。特に、発熱時の対応策がしっかりと構築されており、理事とも情報共有されている個別問診票には、発熱から登校までの経過が詳細に記録されていた。				
⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか		○		
《コメント》 レクリエーション活動用に開放されていた体育館を感染症防止のため、一時停止されているのは、賢明な選択だと思われる。感染症が落ち着いた頃合いをみて、屋外でのレクリエーション等の企画を検討するのはどうか。				
⑥保護者と適切に連携しているか	○			
《コメント》 各種問題解決にあたっては、早期に保護者と連携している。留学生とは、健康・在留に関することはweb上で保護者との連携をしている。今後、留学生を含め、保護者との定期的な接触が図れるシステムがあると、保護者も安心できるのではないかと思うので検討を希望する。				
教育環境				
評価担当：細川 威				
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか		○		
《コメント》 健康観察（コロナ対策）に関して、授業開始前に感染症防止策を講じている点や、観察記録もしっかりと管理されている点等評価できる。				
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか		○		
《コメント》 コロナ禍で企業見学や企業との連携が難しかったことは十分理解できる。今後は積極的に企業と連携し、学生の勤労意欲を高めて欲しい。				

③防災に対する体制は整備し、適切に運用しているか		○		
《コメント》 毎年の避難訓練や、防災設備に関して点検整備している点は評価できる。今後は首都圏直下型地震が予想される中、より学生に防災に関する意識を高める指導を望む。				
学生募集受け入れ				
評価担当：小川彩香				
①学生募集を適切かつ効果的に行っているか		○		
《コメント》 コロナ禍の中、様々な対策を講じての学生募集を評価したい。				
②入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか		○		
《コメント》 学内外に基準が明文化されている。学内では実行委員会が設置され運用されている。				
③入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか		○		
《コメント》 選考実績は委員会、管理職で共有されている。				
④経費内容に対応し学納金を算定しているか		○		
《コメント》 経費削減に努め、学納金に算定している。				
⑤入学辞退者に対し授業料等について適切な取り扱いを行っているか		○		
《コメント》 規約通り辞退者には返金がなされている。				
財務				
評価担当：田村正弘				
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか		○		
《コメント》 コロナでの外国人留学生が減少傾向にある状況において、令和3年度学生数は1802名確保。学費収入が減少傾向にある中、損益分岐点である学生数は約800名であるとの説明から、学内でのコスト管理の徹底により中長期的な財務基盤の安定が見込める。				
②学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか		○		
<コメント> 過去5年間の財務状況等の比較・分析を行っており、時系列での各項目の状況把握が可能となっている。長期化が懸念されるコロナ禍での財務状況との比較・分析が喫緊の課題であり、課題に対して早期対応が重要であると思う。				

③教育目標との整合性を図り単年度予算、中期計画を策定しているか		○		
《コメント》 単年度予算・中期計画の策定に当たり、課題の吸い上げはできている。今後は、厳格なPDCAサイクルを実施し、更なる予算意識・コスト意識の醸成を図ってもらいたい。				
④予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか			○	
《コメント》 予算策定が財務部門主導で行われており、現場の実態が反映されていない状況が散見される。各セクションの予算消化状況の中間チェックを行い、実態把握に努めてほしい。				
⑤私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施しているか	○			
《コメント》 適切な監査が行われている。				
⑥私立学校法に基づく財務公開体制を整備し適切に運用しているか	○			
《コメント》 適切に運用されている。				
法令等遵守				
評価担当：田村正弘				
①法令や専修学校設置を遵守し適正な学校運営を行っているか	○			
《コメント》 法令や設置基準の遵守については、各規程・各規則等を全職員に説明・配布を行っている。また各部署内で月例会議を行い、法令の再確認、問題点発見、改善の提案を行っており、学校運営に係る法令と理解と遵守は学内で浸透している。				
②学校が保有する個人情報に関する対策を実施しているか	○			
《コメント》 個人情報の管理については、厳格に行っている。またeラーニングシステムを導入し、個人情報取扱の教育を行っているなど職員のリスク管理のレベル向上を図っている。また、重要な書類の文書廃棄についても厳格に行っている。				
③自己評価に実施体制を整備し評価を行っているか	○			
《コメント》 自己評価については、自己評価委員会を組織し定期的な評価を通じて改善点を明らかにしている。学校関係者評価委員会は令和3年度に発足。自己評価内容からの討議検討と、授業見学、施設見学を行うなど、評価委員からの助言を積極的に受入れようとしている。				
④自己評価結果を公表しているか	○			
《コメント》 自己評価結果については、ホームページに公開するなど年々精度向上を図っている。				

社会貢献・地域貢献				
評価担当：細川 威				
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	○			
<p>《コメント》 外国人留学生が多い状況の中で、学校周辺の交通整理や禁煙指導は大変重要であり、対策を講じていることは大変評価できる。また、学校が持っている資源を利活用していることも評価できる。</p>				
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか		○		
<p>《コメント》 コロナ禍で対面での活動が制限されている中で、美化活動を行ったことは評価できる。留学生が多数在籍していることもあり、地域との交流や地域貢献は大変重要であると考ええる。</p>				
国際交流				
評価担当：細川 威				
①留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか		○		
<p>《コメント》 日本語教育機関への説明会実施など行っている点は評価できる。今後、留学生同士の交流をより活発にしていくことや、海外への積極的な広報活動を望む。</p>				